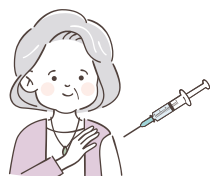


お知らせ

TOPICS



●新型コロナウイルスワクチン3回目について

現在、国の方針として3回目の接種時期は2回目終了から8か月以降経過してからとされていますが、今後の変異株流行の状態によっては前倒しになる可能性もございます。今回もワクチンはすべて厚木市が一括配給管理をしますので、配給時期等の連絡が入り次第、ホームページ等で患者様に御連絡していきます。

●昨年9月から当院でもコロナワクチン接種後の抗体価測定を行っています。国内他施設同様に2回目接種後の抗体価にはかなりの個人差があ

ります。コロナワクチン接種後の副反応が強く、3回目が不安な方はご相談ください。

●令和3年度の厚木市がん検診は2月末までとなります。コロナ禍の影響で昨年度もお受けになっていない方はぜひご検討ください。

●带状疱疹は生涯のうち6～7人に1人が罹患する非常に頻度の多い疾患です。50歳から急増し、70歳代に発症のピークがあり、重度の神経痛を発症するのが厄介な点です。带状疱疹ワクチンは現在2種類、選択して接種できるようになりました。それぞれ、好ましい対象患者、副反応、効果等が異なりますので、詳細は職員までお問合せください。

「痙縮(けいしゅく)、ボトックス治療について」



脳卒中の後遺症の一つに痙縮という状態があります。

患者さん以外は、手足が麻痺していることはわかっていても、固くこわばって、疲れやすい、不快であることを、理解できないと思われます。

患者さん自身、症状が良くなる治療があることを、ご存知なく、こんなものだと諦めているケースが多いようです。麻痺している手足のこわばりが取れば、介護やケアがしやすくなるというメリットもあります。

ボトックス治療はこわばりの強い筋肉に注射することで、筋肉が柔らかくなり、症状が改善する治療です。1回の治療にかかる時間は約30分で、身体障害3級以上であれば費用はかかりません。

治療希望の方は、ぜひ職員にお尋ねください。

脳神経外科 鬼塚圭一郎(東名厚木病院 副院長)

肺癌診療について

呼吸器科では肺炎・気胸以外にも特に肺癌の患者様を多く受け入れています。併設の東名厚木病院ではがん診療に対する実績から、神奈川県がん診療連携指定病院の認定を厚木市では唯一受けています。神奈川県から認定を受けていますので、当院では多くの肺癌患者様に手術・薬物療法・放射線治療・症状緩和治療をガイドラインに則って提供しています。手術では早期がんであれば低侵襲な胸腔鏡手術を可能な限りで行い、進行がんでは手術・化学療法・放射線治療を組み合わせ身体への負担を考慮しながら積極的な治療を心がけています。手術の入院期間は約1週間から10日程度です。また薬物療法では腫瘍組織内のEGFR遺伝子変異などの遺伝子検索やPD-L1発現の検索などを行い、最新の分子標的治療薬・免疫チェックポイント阻害薬を積極的に用いて治療を行います。治療不可能と言われた方や治療が終了と言われた方も是非ご相談下さい。

呼吸器科 科長 竹内真吾



とうめい厚木クリニック

〒243-0034 厚木市船子237

TEL.046-229-3377 FAX.046-229-1935

<https://www.tomei.or.jp/clinic/>

予約・お問合せ電話番号

☎ 046-229-1950

